

I はじめに ～松江市幼児教育こどもまんなかビジョンの策定にあたって～

1 策定の背景

- ・急速な少子化による年齢に応じた**集団教育・保育の困難さ**
- ・共働きや核家族の増加等による**保育ニーズの変化と支援の多様化**
- ・「こどもまんなか社会」の実現に向けての**国の動向の変化**
- ・全ての子どもに**質の高い学びの保障**

2 策定の目的

- ・松江市の**幼児教育・保育の質の向上に向けた考え方を示し**、幼児教育・保育施設や家庭・学校等関係機関で共有し、**質の高い幼児教育・保育の実現を図る**
- ・松江市の**目指す子どもの姿と目指す保育者像を示し共有化を図る**
- ・**0歳児から5歳児までに育てたい力と支援**（松江市保幼小接続カリキュラムにつながるもの）、**幼児教育・保育で大切にすることを示し、共有化を図る**

II 松江市の幼児教育・保育について

1 目指す子どもの姿

健やかな心と体を持ち、自らの力を発揮しながら意欲的に生活する**子ども** ～自己肯定感・意欲・主体性・豊かな感性をもつ子ども～
これまで推進してきた「かしこい体」「生活する力」「学ぶ力」の継続

2 幼児期の終わりまでに育てほしい姿（10の姿）と松江市の子どもに育てたい3つの力との関係

子どもに育てたい3つの力「かしこい体」「生活する力」「学ぶ力」は国の示す幼児教育・保育の内容（10の姿）に位置づく

3 目指す保育者像

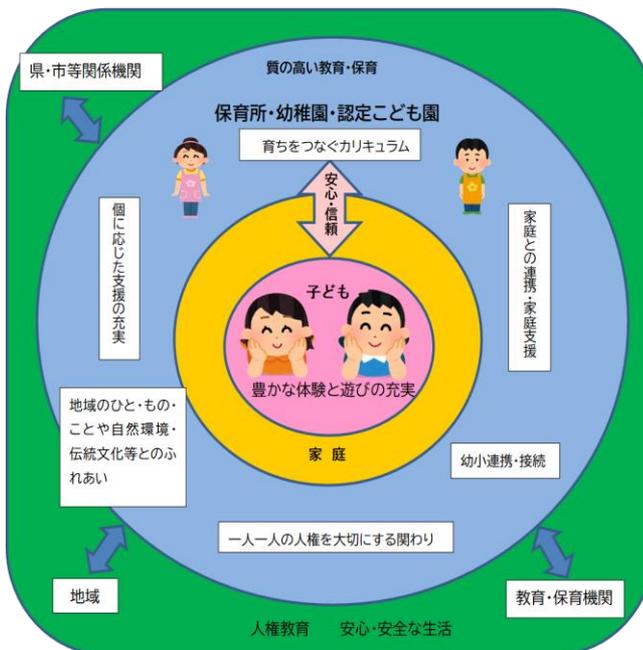
高い**人権意識**を持ち、かつ**専門知識や技術を学ぼうとする意欲**をもって、**子ども一人一人の成長過程や個性を尊重しながら主体的な姿を育む保育者** ～見て・聴き・学び・語る保育者へ～

4 目指す幼児教育・保育

乳幼児期の教育・保育は様々な体験を通して子どもの生涯にわたる人格形成の基礎、学びの基盤を育む重要なもの
子どもは高い**人権意識**をもった大人からの温かい愛情と信頼のもとで安心し、自己肯定感や自己有用感を養い、自己発揮する
友達との生活の中で人と関わる楽しさやぶつかり合いによる葛藤等様々な感情や気持ちを調整することを学ぶ
子どもが育つ環境が温かく豊かであれば子どもの好奇心や感性は豊かになり、子どもの持つ力や可能性は広がる
よって、以下のことが重要
・多様なひと・もの・こととの関わりによって、**柔軟で健やかな心と体を育むこと**
・様々な直接体験等により**意欲や自信を大きくすること**
・友達と共に**主体的に「遊び」や「生活」を創り出すことを楽しむようになること**
・松江市で大切にしてきた**地域とのつながり、個に応じた支援、幼小連携を継続し、さらに連携を深める**

下図で示すとおり**子どもを支える幼児教育・保育の環境要素**とおして、こどもまんなかにした**質の高い幼児教育・保育を目指す**

松江市が目指す幼児教育・保育の環境要素



III 松江市の幼児教育・保育で大切にしたい内容

1 育ちをつなぐカリキュラム

（0歳児からの年齢別カリキュラム、保育エピソード、手遊び・歌遊び）

- ・幼児教育・保育施設および家庭において大切にしたいことを**各年齢別に記載**
- ・幼児教育・保育施設において**実践している保育エピソード紹介**
- ・子どもと楽しむ**手遊び・歌遊び**の紹介

2 子ども一人一人の人権を大切にす関わり

幼児教育・保育の基盤は**人権教育**
「自分は大切にされている」という意識をもち、自己肯定感・自己有用感を育てる
＜行動指針＞・**人権教育研修を積極的に受け、人権意識を高める**
・**子どもにとって良いことは何かを第一に考える**

3 家庭との連携と家庭支援

養育者（保育者を含む）との愛着関係が子どもの健やかな成長に不可欠
養育者に寄り添い、養育者が子育てをする喜びを感じられる支援をする
＜行動指針＞・**子育て相談に関する職員間の連携・子どものよさを積極的に家庭へ伝える**
・**子育てに関する家庭支援の情報をキャッチし必要に応じ活用**

4 地域のひと・もの・ことや自然環境・伝統文化等とのふれあい

子どもは様々な人・もの・こととの関わりを通して、興味・関心を広げる
地域資源に目を向け保育に活かす
＜行動指針＞・**子どもと一緒に進んで地域に出かける**
・**地域の情報をキャッチし触れ合う機会をつくる**

5 個に応じた支援の充実～特別支援教育～

その子どもらしい見方や感じ方等を理解する
発達の課題に早期に気づき支援する
＜行動指針＞・**特別支援教育コーディネーターを中心に全職員が共通理解し支援を行う**
・**関係機関と連携し、保育に活かす**
・**必要な研修を受ける**
・**就学先と十分に連携を図る**

6 幼児教育と小学校教育との連携・接続

幼児期から学童期への切れ目のない支援と連携で子どもの安心感と小学校への期待につなげる
＜行動指針＞・**子どもの育ちを全職員で共有する**
・**幼児教育・保育の情報発信**
・**研修会や幼小連絡会への参加、小学校教育への理解**

関係資料

- ・幼児期の終わりまでに育てほしい姿（10の姿）
- ・松江市の子育て応援サービス
- ・子育てサポート事業情報
- ・エスコで行う支援
- ・公民館・小学校一覧